



# 下町芸術祭

境 界 の 民

shitamachi art festival  
2017

11.3 ㊦ — 25 ㊦ 月曜休

## 下町芸術祭2017 ー 境界の民

下町芸術祭は、阪神淡路大震災から20年を迎えた2015年に始動した芸術祭です。

神戸の下町エリア(長田区南部)の空き家や空き店舗、空き地や路地、劇場や旧小学校、古民家を再生したスペースなど様々な下町の魅力溢れる場所を舞台に、現代アート作品の展示やパフォーマンスを展開します。表現を通じて多種多様な価値観が出会い、そのことが祭りの後の日常の豊かさになることを願い開催します。

2回目となる下町芸術祭2017では、「境界の民」をテーマに実施します。「境界」という言葉には、多様な民族性や習慣、価値観や思想など様々な意味を込めています。

本芸術祭では、視点や価値観、時代により移ろい変わる「境界」を表現によって顕在化するとともに、お互いの違いや類似する部分を理解し、日常の相見える関係性の中で尊重し合える、これからの社会のあり方を探っていきます。

本芸術祭は4つのプログラムによって構成します。

異なる手法や視座から「境界」を捉え、表現をひらき、社会へ応答します。

「Dialogue on the Borderline」では、屋内外様々な場所にて作品発表し、今までの場所やコミュニティの認識を問うとともに、土地固有の新たな表現の可能性を開きます。

「KOBÉ-Asia Contemporary Dance Festival #4」では、外国をルーツとする人々が多い地域性をふまえ、アジア・国内からアーティストを招聘し、協働制作を行いながら新たな作品を上演します。身体に記憶された文化や物語を探りながら、長田独自の多様性と可能性を見出します。

「森村泰昌 下町物語2017～2019」は、「下町とは何か?」という根本的な問いをテーマに、美術家・文筆家の森村泰昌が独自の視点で真実とフィクションを織り交ぜた物語を、3カ年のプロジェクトとして立ち上げます。

「瀬戸内経済文化圏OPEN SUMMIT & EXHIBITION」は、瀬戸内圏内のアートプロジェクトやクリエイターがつながり、取り組みを共有しまちのこれからの考えるサミットを毎年開催します。記念すべき第1回目をこの芸術祭にて実施します。

芸術祭を通じて「境界」を多角的に捉え、多くの対話が生まれることを願い、長田でお待ちしています。



2015年の下町芸術祭

若手作家を招聘し古民家や空き地など下町ならではの場所で展示する

# Dialogue on the Borderline 無料

ディレクター 小國陽佑



滞在制作された作品を通し、地域住民やアーティスト、来場者の鑑賞や対話を生み出しながら、自我と他我の境界線を探ります。駒ヶ林エリアのコミュニティスペースや路地、オルタナティブスペースなど公共性が高い場所を会場とし、作品を置いた空間は展覧会期間中、様々な人々の思想や思考が交わる「ボーダーライン(境界線)」となります。その境界線上での対話(制作プロセスの共有や交流)から作品への多様な理解があるのと同様に、社会で起きる事象に対しても多様な考え方があることを顕在化することを試みるプロジェクトです。



小國陽佑  
NPO法人芸法 理事長

豊岡市生まれ、長田区在住。近年駒ヶ林町に活動拠点を移し、空地空き家や駐輪場・防潮堤の整備事業、展示企画など地域活動を通じて若手アーティスト育成・支援を行う。前回の下町芸術祭にも参加。所属：NPO法人芸法、NPO法人関西KIDSコミュニティ協会(理事)、NPO法人J-heritage(理事)

## 会場

駒ヶ林町1丁目南部長屋、角野邸、駒ヶ林町2丁目北部路地、二葉じぞう広場、  
どうのちょう広場、うみへのなかよし広場、Atelier KOMA

開場時間 11:00~17:00(月曜休業)

## 参加アーティスト

野原万里絵、村上文子、小倉和、安達大悟、河地貢士、下町すちやらか喜劇団

主催 | 新長田アート commons 実行委員会、NPO法人芸法、助成 | 平成29年度神戸市まちの再生・活性化に寄与する文化芸術創造支援助成  
協力 | 駒ヶ林まちづくり協議会、福祉事業型専攻科エコールKOBÉ、砂川商店、特定非営利活動法人100福祉会片山工房

## パフォーマンスを劇場や街中で上演する

KOBE-Asia Contemporary Dance Festival #4

# 「新長田にあるアジア、家族の系譜より」 一部有料 要予約

ディレクター 横堀ふみ



さまざまなルーツからなる文化・芸術・芸能が、新長田へと移る根付く中で、それらの変容を描くこと。その人々の身体に記憶されているものは何だろうか。故郷の歌や踊りだろうか、飲み込んだ言葉の数々だろうか。人々が移動する/移動せざるを得なかった歴史の背景は、語られることのない家族の物語で満ちている。家族の系譜を通して現在のわたし。文化や生活の移るいゆく姿、家族の形が進むべき道、そして身体を基軸としたやわらかな生きる術を探りたい。毎週末に3プログラムずつ展開します。



横堀ふみ  
NPO法人DANCE BOXプログラム・ディレクター

新長田在住。劇場Art Theater dB神戸を拠点に、滞在制作を経て上演する流れを確立し、ダンスを中心としたプログラム展開を行う。同時に、アジアの様々な地域をルーツにもつ多文化が混在する新長田にて、独自のアジア展開を志向する。

## 会場

ArtTheater dB 神戸、旧K邸、駒ヶ林会館、ふたば学舎講堂、大正筋商店街~六間道商店街~本町筋商店街

## 参加アーティスト

11/3-5 ジェコ・シオンポ、グエン・チン・ティ、エグリントンみか、目黒大路(狐田國男)、他  
11/10-12 ダムタイプ、矢内原美邦、レ・カイン、安藤朋子、羊屋白玉、目黒大路(狐田國男)、他  
11/17-19 筒井潤、セレノグラフィカ、目黒大路(狐田國男)、他  
11/23-25 余越保子、山下残、目黒大路(狐田國男)、他

主催 | NPO法人DANCE BOX、アジア女性舞台芸術会議実行委員会(亜女会)※一部企画に対して 共催 | 新長田アート commons 実行委員会  
助成 | 平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業、平成29年度神戸市まちの再生・活性化に寄与する文化芸術創造支援助成、国際交流基金アジアセンター、公益財団法人セゾン文化財団(亜女会)

下町を多面的に問うシンポジウムとそのプロセスを展示する

# 森村泰昌「下町物語プロジェクト 2017~2019」

有料 | キュレーター | 木ノ下智恵子



下町物語プロジェクト2017~2019リサーチ記録より 撮影 橋本天

「下町とは何か?」という根本的な問いをテーマにした3カ年のプロジェクトを始動します。街の風景や建築物を作品に組み込み、独自の都市文化論を展開する美術家・文筆家の森村泰昌が、庶民文化と都市開発、欧米諸国とアジアなど、「私たち」の価値観を醸成する事物をさまざまに感受・考察し、「下町」的なものをめぐる物語や風景を創作します。プロローグである今年は、関西三都の下町をリサーチしつつも、特定の町を越えた、どこにもない架空の「下町物語」を紡ぐためのエスキースを披露するとともに、関連する映像作品の上映とシンポジウムを開催します。



木ノ下智恵子  
アートプロデューサー  
大阪大学21世紀協徳堂准教授

展示 「下町物語プロジェクト2017~2019」序論

会場 旧駒ヶ林保育所 開場時間 11:00~17:00(月曜休業) 有料 500円

出展者 森村泰昌(美術家・文筆家)、原澤祥輝(たこやきフレンド店主)、中村雄二郎(理容中村店主・中村美術館)、森本忠義(駒ヶ林3丁目空地見守り人)、柿原三代治(元柿原板金店店主)、柴田幸房(お好み焼志ば多店主)、堀之内薫(hairおしゃれ店主)

森村泰昌映像作品上映会とシンポジウム [要予約](#)

日時 11月12日(日) 17:30~20:00 会場 ArtTheater dB 神戸 有料 1,000円

基調講演者 | 山田創平(社会学者 京都精華大学人文学部総合人文学科長・准教授)

登壇者 | 森村泰昌(美術家・文筆家)、上田假奈代(cocoroom代表)、石原友明(京都市立芸術大学芸術資源研究センター 所長)、佐藤智久(京都市立芸術大学芸術資源研究センター 准教授)、横堀ふみ(ダンスボックスディレクター)

司会進行 | 木ノ下智恵子(プロジェクトディレクター、大阪大学21世紀協徳堂准教授)

主催 | 新長田アート commons 実行委員会 共催 | 大阪大学21世紀協徳堂 協力 | 京都市立芸術大学芸術資源研究センター、NPO法人こえとことばとこころの部屋 cocoroom 助成 | 神戸市芸術文化活動助成

大阪や東京などの都市や近代産業遺産のアートプロジェクト、現代美術家の個展、アートマネジメント講座などの事業を手がける。大学では企業・NPOによるコミュニティースペース「アートエリアB1」の運営など社会学連携をテーマに研究実践に従事。その他、行政や企業等の芸術文化関連の委員・各種審査委員を務め、芸術文化条例の策定や文化政策に寄与している。

## 瀬戸内各地の活動から未来を考えるシンポジウム

# 瀬戸内経済文化圏 OPEN SUMMIT

[要予約](#) | [交流会有料](#) | キュレーター | 服部滋樹



かつて西日本の交易の場となっていた瀬戸内に生まれつつある新たな交流、とりわけアートプロジェクトやクリエイターの交流を顕在化することを試みます。都心部にある一極集中型の放射状のコミュニティではなく、環状で相互に連携するコミュニティという新たなあり方を提示すること。また、地理的にも商業的にも類似点をもつ都市間で、それぞれの町の新たな取り組みを共有すること。これらを通して、地方都市における活性化のあり方を考えていきます。瀬戸内海を10年移動しながら続けていくプロジェクトの1年目です。



服部滋樹  
graf 代表

OPEN SUMMIT

交流会(有料)

日時 11月4日(土) 13:00~18:00

日時 11月4日(土) 18:30~21:30

会場 六間道商店街3丁目(神戸市長田区庄田町3丁目)

会場 丸五市場(神戸市長田区二葉町3丁目11-2)

\*SUMMIT及び交流会はお席に限りがございますので、事前にお申込みください。

ディレクター 服部滋樹(graf)、原田祐馬(UMA / design farm)

参加ユニット ARCADE(和歌山)、BEPPU PROJECT(大分)、STANDプロジェクト(岡山)、ディスカバーリンクせとうち(広島)、YCAM 地域開発ラボ(山口)、うなぎの寝床(福岡)、道後オンセナート(愛媛)、瀬戸内国際写真展(香川)、Lifescape(徳島)、DOR(兵庫)

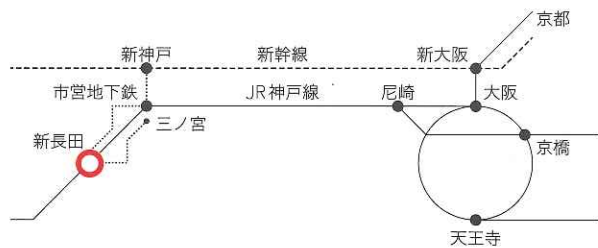
共催 | 神戸市 助成 | 平成29年度 神戸県民センター 神戸の魅力づくり事業 後援 | 神戸経済同友会、神戸商工会議所、神戸青年会議所、NHK神戸放送局

1970年生まれ、大阪府出身。graf代表、クリエイティブディレクター、デザイナー。美大で彫刻を学んだ後、インテリアショップ、デザイン会社勤務を経て、1998年にインテリアショップで出会った友人たちとgrafを立ち上げる。建築、インテリアなどに関わるデザインや、ブランディングディレクションなどを手がけ、近年では地域再生などの社会活動にもその能力を発揮している。京造造形芸術大学芸術学部情報デザイン学科教授。

P=パフォーマンス、E=展示、T=トーク、R=レセプション、V=上映会 ※■は有料、□は有料・要予約 ※すべての展示(E)は11:00~17:00(月曜休み)にご覧いただけます。

	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
森村泰昌 「下町物語プロジェクト 2017~2019」									17:30-20:00 森村泰昌映像作品上映会 とシンポジウム														
野原万里絵																							
村上文子「村上文子の肖像」									16:00-18:00 アーティストトーク														
河地貢士「問答ニヤ」																							
Dialogue on the Borderline																							
アジア女性舞台芸術会議 193 Years, 1383 Days																							
ジェコ・シオンボ「神戸を前にして」																							
アジア女性舞台芸術会議 「悲劇のヒロイン/アフター・アナザートーク」																							
セレノグラフィカ 「とこしえに〜新長田の家で〜」																							
Contemporary Dance Festival #4 「新長田にあるアジア、 家族の系譜より」																							
KOBE-Asia																							
余越保子 「自分の頭を磨たえるところが自分の家」																							
目黒大路「妖怪ショー」																							
ダムタイプ 「S/N」ヴァデオ・ドキュメンタリー																							
筒井潤+新長田のダンス事情 「参むライブ」																							
山下残「伝承」																							
神戸内経済文化圏 OPEN SUMMIT 要予約																							
レセプション/ディレクターズガイドツアー/ 会場案内ガイドツアー(毎日13:00-)																							
Naked Craft Project vol.2 SHIN-NAGATA GLASS RESIDENCE, Exhibition																							
ダンス・舞踏 川口隆夫「犬野一雄について」 岡登亮子「手箱屋より」、大野麗人「花と鳥」																							
ライブ パクウォン、趙麗美 他 「まちを元気に！ 遊合祭2017」																							
コンサート(10月26日) 第43回おもしろ音楽博物館 神戸発掘映画祭2017																							
① 旧駒ヶ林保育所 ⑫ ArtTheater dB KOBE																							
② 駒ヶ林一丁目南部長屋																							
③ 角野邸																							
④ 二葉じょう広場 ⑤ どのちよう広場 ⑥ うみへのなかよし広場																							
⑦ 駒ヶ林町二丁目北郡路地一帯 集合場所：八間道総合インフォメーション																							
⑧ Atelier KOMA																							
② 駒ヶ林一丁目南部長屋																							
新長田一帯 (集合場所：ArtTheater dB KOBE)																							
⑨ ふたば学舎 講堂																							
⑩ 旧K邸																							
⑩ 旧K邸																							
⑪ 駒ヶ林会館																							
⑫ ArtTheater dB KOBE																							
⑨ ふたば学舎 講堂																							
⑫ ArtTheater dB KOBE																							
⑬ 六間道商店街3丁目 ⑭ 丸五市場																							
ツアー集合場所： 八間道総合インフォメーション																							
⑨ ふたば学舎																							
神戸アートビレッジセンター ※新開地エリア																							
⑬ ArtTheater dB KOBE																							
⑮ ビフレホール																							
⑮ 神戸映画資料館																							

26日14:00-  
第43回おもしろ音楽博物館  
神戸発掘映画祭2017(26日まで)



六間道総合インフォメーションまでのアクセス  
(神戸市長田区二葉町5丁目1-1)

電車でお越しの場合

- JR神戸線・市営地下鉄西神山手線・市営地下鉄海岸線  
「新長田駅」より徒歩約10分  
(JR大阪駅よりJR新長田駅まで30分  
大阪駅より新快速/快速を利用し、神戸駅にて乗り換え)
- 市営地下鉄海岸線「駒ヶ林駅」出入口1より西へ徒歩約1分

お車でお越しの場合

- 阪神高速3号神戸線「湊川IC」を下り、国道2号線を西へ5分  
「大橋4丁目」交差点を直進し、  
左手に見える淡路信用金庫の角(信号なし)を左折。  
(駐車場はアグロガーデンか、  
アスタくにつか3番館立体駐車場をご利用ください。)

飛行機でお越しの場合

- 関西国際空港よりリムジンバスにてJR三ノ宮駅まで約65分
- 大阪国際空港よりリムジンバスにてJR三ノ宮駅まで約40分
- 神戸空港よりポートライナーにて三宮駅まで18分

会場 ① 旧駒ヶ林保育所	神戸市長田区駒ヶ林町5丁目8-6	⑧ Atelier KOMA	神戸市長田区駒ヶ林町2丁目2-3
② 駒ヶ林町1丁目南部長屋	神戸市長田区駒ヶ林町1丁目7-11	⑨ ふたば学舎 講堂	神戸市長田区二葉町7丁目1-18
③ 角野邸	神戸市長田区駒ヶ林町2丁目4-1	⑩ 旧K邸	神戸市長田区駒ヶ林町4丁目3-10
④ 二葉じそう広場	神戸市長田区駒ヶ林町2丁目5-15	⑪ 駒ヶ林会館	神戸市長田区南駒栄町1-75
⑤ どうのちよう広場	神戸市長田区駒ヶ林町5丁目9-11	⑫ ArtTheater dB神戸	神戸市長田区久保町6-1-1 アスタくにつか4番館4階
⑥ うみべのなかよし広場	神戸市長田区駒ヶ林町2丁目4-2	⑬ 六間道商店街3丁目	神戸市長田区庄田町3丁目
⑦ 駒ヶ林町2丁目北部路地	神戸市長田区駒ヶ林町2丁目14	⑭ 丸五市場	神戸市長田区二葉町3丁目11-2

本芸術祭を実施する新長田というエリアでは、明治時代より韓国、朝鮮、沖縄、奄美大島、ベトナムなどからの多くの移住者があり、住民は地域コミュニティで日常を多彩なルーツを持つ人々と共有してきました。長年培われてきた異文化接触により、相互に影響しあうことで長田独自の文化体系が生成されました。入り組んだ路地や物干し竿など象徴的な風景は、土地や公私の境界線の距離に近い長田独特の風景です。また、近年では空き地や空き家対策が盛んに行われています。

ご予約・お問い合わせ

# 新長 アート commons

新長田アート commons 実行委員会  
神戸市長田区久保町6-1-1 アスタくにつか4番館4階  
NPO法人DANCE BOX内  
TEL: 078-647-7430  
Mail: shinnagata.artcommons@gmail.com  
www.shinnagata-artcommons.com



<こて隊募集> 下町芸術祭での作品制作のお手伝いや芸術祭のPR活動、芸術祭期間中の運営、各開催場所での催しのお手伝いなどをしていただきます。芸術祭の会期前から行う滞在制作やワークショップのお手伝いなど会期前から関わります。地域の人や文化と深く関わり、より下町を体感することができる役割です。それぞれの関わる頻度で自由に参加することができます。



公益財団法人 福武財団

